

◆子ども議員名

- 1 番 井戸垣 隆寛 (総社東中2年)
- 2 番 島谷 映見 (総社東中2年)
- 3 番 高谷 知宏 (総社東中3年)
- 4 番 中島 麻里 (総社東中3年)
- 5 番 横田 明南 (総社東中3年)
- 6 番 藤岡 元春 (総社西中2年)
- 7 番 湯山 怜 (総社西中2年)
- 8 番 大西 紀衣 (総社西中2年)
- 9 番 武川 千晶 (総社西中2年)
- 10 番 金 珉柱 (総社西中2年)
- 11 番 平松 菜央 (総社中2年)
- 12 番 遠藤 正隆 (総社中2年)
- 13 番 小坂 アリサ (総社中2年)
- 14 番 中村 芽衣 (昭和3年)
- 15 番 井田 章太 (昭和3年)



答弁する井田教育長

いじめや不登校の問題があります。相手の気持ちを思いやれるような子どもたちが育つように、より多くの本にふれる時間を設定したり、各学校の蔵書数を増やしたりしてはどうでしょうか。

教育長

市内の学校の蔵書数は国の標準数を上回っています。今、学校の図書室にある本をコンピュータで管理するための作業を進めています。これを機に、新しい魅力的な本の購入もし、

子ども条例の制定を進めていますが、子どもにも理解できるように分かりやすい条例を作っているのでしょうか。また、外国籍の人や障がいのある人などさまざまな人を、みんなで支え合い、学び、働き、生活できるまちになる条例



島谷 映見さん
(総社東中学校2年)

子ども条例は 分かりやすい条例に

より良い読書環境を整備しますので、小・中学生の皆さんには、本に親しみ、人の気持ちの分かる人に育ってほしいと思います。

学校図書室の充実を



中村 芽衣さん
(昭和3年)



増え続けるごみは環境破壊と異常気象の一因です。ごみ袋を有料化して3年たちましたが、どのくらいごみが減りましたか。また、有料化に伴い不法投棄はどうでしょうか。

市長

ごみ袋の有料化を始める前の平成17年度には年間約2



藤岡 元春さん
(総社西中学校2年)

ごみ減量と不法投棄対策

「これより一般質問に入ります」

万500トンのごみがありました。これが、昨年度は約1万6100トンになり、きびアリーナ2分の1杯分の約4400トン減ったことになりました。ごみは、明らかに減ってきています。しかし、不法投棄は減っていません。ボランティアの人もごみの回収に努力してくれています。看板の設置など、不法投棄の防止に力を入れていきます。

公共の場のエチケットを



平松 菜央さん
(総社中学校2年)

ペースメーカーの利用者は、携帯電話の電波に苦しんでいます。バスや電車などの公共の乗り物のなかでエチケットを守らない人たちの対処はどうしてですか。また、ペースメーカー使用者だと分かるバッジの作製を提案します。

市長

すばらしい提案ありがとうございます。ペースメーカ

の利用者は、総社市外へも出掛けるでしょうから、バッジの作製は、国や県と連携して取り組みないものか考えていきたいと思っています。携帯電話の電波の影響を広く知らせる必要もありますので、前向きに検討していきます。そして、障がいのある人にやさしい市であることを心掛けていきたいと考えます。

情報通信技術の活用を



金 珉柱さん
(総社西中学校2年)

各教室にインターネットに接続したパソコンを設置することで、教室で調べ学習ができたり、外国の人たちとのメールのやり取りができたりします。ICT(情報通信技術)の活用を積極的に取り入れてはどうでしょうか。

教育長

今、各教室にパソコンをはじめ、プロジェクタ、スクリーン、実物投影機などの設置と、教室でのインターネットの活用も計画しています。また、

にしてほしいです。

市長

総社市を支える多くの人を育てたいと考え、子育て王国そうじゃを推進しています。この子育て王国をみんなで作るために、読んで分からない条例では意味がないので、子ども条例は、簡単で分かりやすい条例にします。外国籍の人が多く住む総社ですから、多文化共生都市「総社」もこの子ども条例に盛り込んでいこうと考えています。

公共施設の耐震性は



湯山 怜さん
(総社西中学校2年)

中国の四川大地震や岩手・宮城内陸地震を見て、建物の耐震性は重要と感じました。市内の住宅の4割以上が耐震不足と聞きます。住宅をはじめ、学校などの公共施設の耐震性はどのように調査、管理されていますか。

市長

昭和56年5月以前に建築された公共施設や民間の建物の耐震性の強化に積極的に努め

オーストラリアの学校とインターネットを通じた交流も計画しています。ICTを積極的に活用し、海外の人たちと交流し国際的な視野をもつ人が育ってほしいと願っています。

体育施設へ学割を



井戸垣 隆寛さん
(総社東中学校2年)

総社北公園やきびアリーナなどの使用料は子ども料金でも、僕たちには高いです。そこで、学割を充実してはどうでしょうか。

教育長

スポーツに取り組みやすくするためや保護者の負担軽減のため、高校生以下の料金を設けています。また、部活動で利用する場合は無料、小・中学生のクラブチームが定期練習で使用する場合は、子ども料金としています。施設の維持・管理をするために必要な費用の一部を利用者に負担してもらっています。ご提案の学割については、今後考えてみたいと思います。

ることを考えています。

教育長

学校施設114棟のうち52棟で耐震診断を計画し、優先度の高いものから診断しています。少しでも早く安全・安心な校舎となるよう、耐震診断を進め、必要であれば補強工事をしていきます。なお、4中学校の体育館は耐震性の高い建物です。

豪雨時の排水対策は



横田 明南さん
(総社東中学校3年)

下水道は重要な社会システムです。下水道設備の整っていない地域の排水はどのようにしていくのですか。また、ゲリラ豪雨の排水対策を計画していますか。

市長

公共下水道と農業集落排水処理施設、各家庭に設置する浄化槽の3種類で生活排水の処理を進めています。また現在、中原地区で排水用の水路の整備を進めています。豪雨に耐えるだけの施設整備をしていくと考えています。